

更新

事業者名

TOPPAN株式会社西日本事業本部熊本営業所

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

事業を通じた社会的課題解決への取り組みをさらに加速させるため、サステナビリティ活動において特に注力すべきマテリアリティ(重要課題)を選定。2030年の目指す姿を「ふれあい豊かでサステナブルなくらし」と設定

ご参考:サステナビリティレポート2024

<https://www.holdings.toppan.com/assets/ja/pdf/sustainability/2024/csr2024.pdf>

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
		項目	環境配慮型パッケージ、遮熱塗料工事等の受注件数
☑ 環境	【脱炭素社会の実現】環境に配慮した素材やしきみの提供、省エネルギー・創エネルギー等のソリューションを提案する事により、温室効果ガス排出を削減し、地球温暖化の阻止に貢献する。	現状(2024年)	更新時(3年後)
☐ 社会		38件	76件
☐ 経済			
☐ 環境	【私らしく生きられる安全な社会の創造】セキュリティシステム技術により、一人ひとりが自らの意思で自分のデータを安全に構築できる環境を構築し、利便性とプライバシー保護を両立させるパーソナルデータ利活用を提供する。	項目 びったりサービスサポート、ヘルスケアBIツールを活用したデータヘルス計画策定業務、プライベート型電子マネー等の受注件数	現状(2024年)
☒ 社会		4件	更新時(3年後)
☐ 経済			
☒ 環境	【サーキュラーエコノミーの実現】3R(リデュース・リユース・リサイクル)に加え、製品の長寿命化や素材の開発により、シェアリング、回収からアップサイクルまでのしきみ等を推進し、廃棄による環境の汚染・破壊を阻止する。	項目 環境配慮型パッケージ、遮熱塗料工事等の受注件数	現状(2024年)
☐ 社会		38件	更新時(3年後)
☒ 経済			

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

全国約2万クライアントのBtoBネットワークを活かし、多種多様な企業・団体と業務提携しながら事業活動を拡げて、社会的価値創造企業を目指しています。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境	【脱炭素社会の実現】環境に配慮した素材やしきみの提供、省エネルギー・創エネルギー等のソリューションを提供する事により、温室効果ガス排出を削減し、地球温暖化の阻止に貢献する。	受注目標商材:環境配慮型パッケージ、遮熱塗料工事 等 202年度3件受注⇒2025年度まで累計10件受注
☐ 社会	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
☐ 経済	環境配慮型パッケージが38件実績あり、目標を達成できた	38件
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境	【私らしく生きられる安全な社会の創造】セキュリティシステム技術により、ひとり一人が自らの意思で自分のデータを安全に構築できる環境を構築し、利便性とプライバシー保護を両立させるパーソナルデータ利活用を提供する。	受注目標商材:びったりサービスサポート、ヘルスケアBIツールを活用したデータヘルス計画策定業務、プライベート型電子マネー等 2022年2件受注⇒2025年まで累積8件受注
☒ 社会	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
☐ 経済	びったりサービスサポート、ヘルスケアBIツールを活用したデータヘルス計画策定業務及びプライベート型電子マネー、行政総合事務センター、地域通貨事業への取組を行ったが、プロポーザル敗退等で3件(累計4件)の実績に留まり、目標達成できなかった	・びったりサービスサポート:1件 ・行政総合事務センター:1件(累計2件) ・地域通貨事業:1件
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境	【サーキュラーエコノミーの実現】3R(リデュース・リユース・リサイクル)に加え、製品の長寿命化や素材の開発により、シェアリング、回収からアップサイクルまでのしきみ等を推進し、廃棄による環境の汚染・破壊を阻止する。	受注目標商材:環境配慮型パッケージ、遮熱塗料工事 等 2022年度3件受注⇒2025年度まで累計10件受注
☐ 社会	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
☒ 経済	環境配慮型パッケージで38件実績あり、目標達成できた	38件

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。